

満ちた言葉です。悪口を言う人は、本人に向
かっては決して言いません。心のどこかで、
障がいを持った人たちに言っただけなら、見
分かっていていいのです。小さな子供たちは、見
たままのことを口に出します。それは、「な
んで違うの？」という気持ちから出ている言
葉です。しかし、中学生にもなれば、「なぜ
違うか」なんて、分かっているのです。結果
的には、二、三歳児と同じことを言っている
のですが、レベル的にはもっと低いと思いま
す。反対に障がい者や病気の人を必要以上に意
識する人もいます。気をつかいすぎて、やた
らかばったり、親切にしたりします。また、
目や耳や身体が不自由な子は、別の学校に行
ったりしています。その子供たちの安全を考え
てやっていることだと私は思いますが、それも
ある意味、差別ではないかと思いましたが、命
に別状がない限り、一緒に過ごせないものか
と思えます。私が通った保育所では、同じク

ラスに上手く歩けない子や言葉が上手くしゃべれない子がいました。でも、周りの皆はとも自然でした。先生方も友達も、必要以上にも過敏になったりかばったりはしませんでした。それが当たり前になっていたからです。私は今、この保育所に通っていたことに感謝しています。小学校に上がって、障害を持つた子たちが同じクラスに一人もいないことの方が不自然ではないかと思えます。私の隣の席に、目が不自由な子や、車椅子の子が「当たり前前」のようにいるのが、一番自然ではないでしょうか。そして、その隣の席の子を手助けするのは「当たり前前」のことなのです。それを「手助け」と思うこと自体、おかしなことですか。しかし、母はいつも言います。「玲美が病気のことで何か人に助けられて、やってももらえたことは「当たり前前」なんだけど、それを玲美は「当たり前前」だと思っはいけないよ。感謝の気持ちをしっかり表そう

なく	と	う	「	し	い	う			ん		で	ら	い	感	て	へ		ね
く	か	、	よ	た	ま	し	今		だ		、	っ	と	謝	も	当		。]
た	気	と	く	た	す	か	、		ら		と	っ	と	の	も	た		
っ	の	言	、	。	。	か	あ		ろ		と	い	い	気	、	り		
て	毒	わ	目			し	な		う		も	な	ま	持	助	前		
、	と	れ	が			、	た		：		嬉	く	す	ち	け	〜		
楽	か	ま	見			あ	の		：		し	て	。	を	て	の		
し	思	す	え			る	耳		。		い	も	実	し	も	こ		
い	っ	。	な			目	が				も	の	際	っ	ら	と		
こ	て	で	く			の	聞				、	で	に	か	っ	を		
と	ほ	も	て			不	こ				「	大	、	り	迷	し		
は	し	、	大			自	え				丈	夫	行	行	惑	た		
沢	く	私	変			由	な				？	夫	動	動	だ			
山	な	は	だ			な	方				」	？	で	や	け			
あ	い	、	ね			方	が				の	手	手	言	た			
る	。	か	、			が	言				言	助	助	葉	の			
し	目	わ	か			言	っ				葉	け	け	に	だ			
、	が	い	わ			っ	て				だ	し	し	表	か			
決	見	そ	い			て	い				ら	て	て	し	ら			
し	え	う	そ			ま	い				ど	も	も	た	ら			

